

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成 18 年 4 月 20 日 (2006.4.20)

【公表番号】特表 2005-519558 (P2005-519558A)

【公表日】平成 17 年 6 月 30 日 (2005.6.30)

【年通号数】公開・登録公報 2005-025

【出願番号】特願 2003-575461 (P2003-575461)

【国際特許分類】

**H 0 1 Q 13/08 (2006.01)**

**H 0 1 Q 5/01 (2006.01)**

【F I】

H 0 1 Q 13/08

H 0 1 Q 5/01

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 2 月 24 日 (2006.2.24)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

少なくとも第 1 金属化構造部および第 2 金属化構造部を有する基板を備え、前記第 1 金属化構造部は共振器領域を形成する少なくとも 1 つの金属領域を持ち、前記第 2 金属化構造部は少なくとも 1 つの共振プリント導体構造部を持っている、マルチバンドマイクロ波アンテナ。

【請求項 2】

前記第 1 および第 2 金属化構造部がほぼ 6 面体の基板の互いに反対側の両主面に設けられている、請求項 1 に記載のマルチバンドマイクロ波アンテナ。

【請求項 3】

前記基板が、基準電位にある金属化された底板の上方に配置されている、請求項 1 に記載のマルチバンドマイクロ波アンテナ。

【請求項 4】

前記第 1 金属化構造部の金属領域内に、前記金属領域をセグメント化する少なくとも 1 つのスロット構造部が開放状態で形成され、それにより少なくとも 2 つの共振周波数の励起を可能としている、請求項 1 に記載のマルチバンドマイクロ波アンテナ。

【請求項 5】

前記少なくとも 1 つのスロット構造部が少なくとも 1 つの同調スロットを備えている、請求項 4 に記載のマルチバンドマイクロ波アンテナ。

【請求項 6】

少なくとも 1 つのプリント導体構造部が同調スロットを備えている、請求項 1 に記載のマルチバンドマイクロ波アンテナ。

【請求項 7】

前記第 1 金属化構造部および第 2 金属化構造部の少なくとも一方に接続されたフィードピンを介して給電される、請求項 1 に記載のマルチバンドマイクロ波アンテナ。

【請求項 8】

前記第 1 金属化構造部および第 2 金属化構造部の少なくとも一方が、前記金属化された底板に固定された短絡ピンに接続されている、請求項 1 に記載のマルチバンドマイクロ波

アンテナ。

【請求項 9】

請求項 1 ないし 8 のいずれか 1 項に記載のマルチバンドマイクロ波アンテナを備えた、とくに移動通信装置用のプリント基板。

【請求項 10】

請求項 1 ないし 8 のいずれか 1 項に記載のマルチバンドマイクロ波アンテナを備えた通信装置。